

- 問1 日本への資源供給において重要な役割を果たすオーストラリアの鉱山について説明した次の文章のうち、最も適切なものはどれか。なお、この鉱山では、広大な平地に巨大な円形の掘削孔が作られ、その壁面が重機やトラックが移動できるように渦巻き状の階段構造になっているものとする。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 地下深くに垂直の穴を掘り、そこから横方向に坑道を広げる「坑内掘り」が行われている。 | 2. 海底に堆積した資源を、大型の吸引機を用いて海上に引き上げる採掘が行われている。 | 3. 地表から直接地面を大規模に削り取って掘り下げる「露天掘り」が行われている。 | 4. 山の斜面を階段状に切り開き、水不足を補いながら作物を育てる「棚田」が形成されている。 |
|--|--|--|---|
- 問2 オーストラリアの食文化において、紅茶を飲む習慣などのイギリス文化が色濃く反映されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. イギリスと地理的に近接しており、古くから陸路を通じて文化が伝播したため | 2. アメリカ合衆国の独立の影響により、イギリスがすべての食料生産拠点を移したため | 3. かつてイギリスの植民地であった歴史があり、当時の生活習慣が継承されているため | 4. フランスとの貿易摩擦を避けるため、イギリスとの経済同盟によって食文化を統一したため |
|--|---|---|--|
- 問3 南アメリカの内陸部に位置するアマゾン川流域の環境問題について、その背景と現状を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 先進国からの工場進出による酸性雨が深刻化し、伝統的な遊牧生活が送れないほど森林が減少している。 | 2. 1990年代以降、政府による保護政策と植林活動が成功したため、森林面積は年々改善している。 | 3. 経済発展を目的とした道路建設や開発が進み、伐採された熱帯林の跡地が牧場や農地に変えられている。 | 4. 希少な生態系を保護するため、域内全域での伐採が法律で完全に禁止され、現在は未開発の状態が保たれている。 |
|--|--|--|--|
- 問4 南アメリカのブラジルにおいて、地平線まで続くような広大な農地で、複数の大型コンバインを同時に稼働させて行われている農業の特色として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 標高の高い傾斜地を切り開き、手作業で段々畑をつくって栽培する方式 | 2. 家族を中心とした労働力により、限られた土地で多種類の作物を育てる方式 | 3. 熱帯雨林を焼き払ったあとの土地で、数年ごとに移動しながら行う方式 | 4. 大型の農業機械を導入し、大豆などを効率よく大量に生産する方式 |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
- 問5 ある国の産業・土地利用の統計において、人口が約2億人という規模であり、農地面積の内訳を見ると「耕地や樹園地」が約8,000万ヘクタールであるのに対し、「牧草地」が約1億9,000万ヘクタールと非常に広大である場合、この国に該当する記述として最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|---|
| 1. 広大な国土を持つが、寒冷な気候のため牧草地の利用は限定的である。 | 2. 熱帯雨林の保護を最優先しており、国内に牧草地はほとんど存在しない。 | 3. 南アメリカ最大の人口を抱え、肉牛の放牧が盛んである。 | 4. 人口が約3,000万人と比較的少なく、沿岸部での漁業生産が産業の中心である。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|---|
- 問6 世界の諸大陸の気候帯面積割合を示した資料において、ある大陸は熱帯が16.9%、温帯が25.9%であるのに対し、乾燥帯が57.2%と過半数を占めているという特徴があります。この大陸の名称と、その自然環境を活かした産業の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. アフリカ大陸 ― 全域が熱帯であるため、赤道付近を中心に力カオなどの商品作物の栽培が行われている。 | 2. ユーラシア大陸 ― 乾燥帯の面積が非常に小さいため、全域で季節風を利用した稲作が行われている。 | 3. 南アメリカ大陸 ― 温帯の面積割合が最も高いため、パンパと呼ばれる草原で大豆の栽培が行われている。 | 4. オーストラリア大陸 ― 乾燥に強い羊の放牧が、掘り抜き井戸などを利用して大規模に行われている。 |
|--|--|--|--|
- 問7 南アメリカ大陸の地形的特徴について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大陸の西側に環太平洋造山帯に属する険しいアンデス山脈が連なり、火山活動も見られる。 | 2. 大陸の中央部をアルプス・ヒマラヤ造山帯が貫いており、エベレストのような高峰が並んでいる。 | 3. 大陸の東側に位置するアンデス山脈は、古期造山帯に分類されるなどらかな山地である。 | 4. 大陸全体が安定陸塊であり、地殻変動がほとんど起こらないため、地震や火山の被害は存在しない。 |
|--|---|---|--|
- 問8 地球温暖化の対策として導入が進んでいるバイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出するにもかかわらず、大気中の二酸化炭素を実質的に増加させないとされています。その理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 原料となる植物が、成長過程の光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収しているため。 | 2. 化石燃料と比較して、燃焼時に発生する熱エネルギーが非常に効率よく蓄積されるため。 | 3. 燃焼時に発生する成分が、酸性雨の原因となる硫黄酸化物や窒素酸化物を中和するため。 | 4. 加工の段階で特殊な薬品を混ぜることで、二酸化炭素を酸素に分解する性質を持たせているため。 |
|---|---|---|---|
- 問9 ある国の統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり約23人と比較的低く、穀物自給率では米が100%を超えている一方で小麦が50%を下回り、自動車保有台数が100人あたり約17.6台である国として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|---------|------------|
| 1. インド | 2. 中国 | 3. ブラジル | 4. オーストラリア |
|--------|-------|---------|------------|
- 問10 オーストラリアは1980年代以降、地理的に近いアジア太平洋地域の一員としての立場を強調するようになりました。その一環として、1989年に日本とともに提唱して設立された、太平洋を囲む国や地域が経済的に協力し、自由な貿易を促進することを目的とした組織を選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. EU (欧州連合) | 2. ASEAN (東南アジア諸国連合) | 3. UNCTAD (国連貿易開発会議) | 4. APEC (アジア太平洋経済協力) |
|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問11 ブラジルの自然環境や産業、人々の生活に関する説明として、背景や理由を含めて正しく述べたものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大豆の生産を拡大させるため、ポルトガルからの移民が中心となってアマゾン川の河口付近に大規模な灌漑施設を建設した。 | 2. アマゾン川流域では、高温多雨な気候に適応し、湿気や浸水を避けるための高床式の住居が見られる。 | 3. 内陸部への人口分散を目的として、1960年に首都を沿岸部のリオデジャネイロから内陸のブエノスアイレスに移した。 | 4. 広大なセルバ(熱帯雨林)を保護するため、政府は航空機製造の利益をすべて植林活動に充てている。 |
|---|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 地表から直接地面を大規模に削り取って掘り下げる「露天掘り」が行われている。	オーストラリアの広大な平原で見られる階段状の巨大な穴は、露天掘り特有の景観です。この方法は、大型の重機やダンプカーが直接採掘現場まで走行できるため、一度に大量の資源を低コストで採掘できる利点があります。特に鉄鉱石や石炭の採掘において世界各地で利用されています。
問2	答え 3 かつてイギリスの植民地であった歴史があり、当時の生活習慣が継承されているため	オーストラリアは1788年にイギリスの流刑地として植民が開始され、その後イギリス連邦の一員として発展しました。このように特定の国が他の地域を植民地支配すると、本国の言語や宗教、食習慣がその土地に定着する傾向があります。オーストラリアにおける紅茶の普及は、イギリスによる植民地支配という歴史的背景が直接的な原因となっています。
問3	答え 3 経済発展を目的とした道路建設や開発が進み、伐採された熱帯林の跡地が牧場や農地に変えられている。	アマゾン川流域の開発は、外貨獲得を目指す国の政策や人口増加に伴う土地需要が背景にあります。かつては熱帯林が広がる未開の地でしたが、横断道路が整備されたことでアクセスが容易になり、伐採した跡地を牧場や農地として利用する企業や農民が増加しました。この変化は地球温暖化の一因とも考えられており、世界的な関心事となっています。一方で、伝統的な焼畑農業を行う先住民の生活圏が脅かされるといった社会問題も発生しています。
問4	答え 4 大型の農業機械を導入し、大豆などを効率よく大量に生産する方式	ブラジルでは、広大で平坦な土地を活かし、企業的な経営による大規模な農業が行われています。特に大豆の生産においては、大型のトラクターやコンバインなどの機械を導入することで、少ない人数で効率的に大量収穫することが可能となっており、世界有数の輸出量を誇っています。
問5	答え 3 南アメリカ最大の人口を抱え、肉牛の放牧が盛んである。	ブラジルは世界的な農牧業国であり、統計上も耕地面積より牧草地面積の方が圧倒的に広いことが示されます。これは、広大な領土を利用した肉牛の放牧が盛んであることを反映しています。人口が約3,000万人程度の国（ペルーなど）や、寒冷な気候により土地利用が制限されるロシアなどとは、統計上の数値やその背景が大きく異なります。
問6	答え 4 オーストラリア大陸 ― 乾燥に強い羊の放牧が、掘り抜き井戸などを利用して大規模に行われている。	乾燥帯が面積の半分以上（57.2%）を占める大陸はオーストラリア大陸です。この大陸では、広大な乾燥帯や半乾燥帯（ステップ）の環境を利用して、企業的な羊の放牧が行われています。特に降水量の少ない地域では、大鑛井盆地（グレートアーテジアン盆地）の掘り抜き井戸から得られる地下水を家畜の飲み水として利用しています。
問7	答え 1 大陸の西側に環太平洋造山帯に属する険しいアンデス山脈が連なり、火山活動も見られる。	南アメリカ大陸の西側はプレートの沈み込み帯に位置しており、環太平洋造山帯の一部としてアンデス山脈が形成されています。この地域は標高が高だけでなく、火山活動や地震が非常に活発な地域であることが特徴です。一方、アルプス・ヒマラヤ造山帯はヨーロッパからアジアにかけて分布する別の造山帯です。
問8	答え 1 原料となる植物が、成長過程の光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収しているため。	バイオ燃料はサトウキビやトウモロコシなどの植物を原料としています。これらの植物は成長する際に光合成を行い、大気中の二酸化炭素を吸収します。そのため、燃料として燃やした際に放出される二酸化炭素は、もともと植物が吸収した分を大気に戻しているだけであるとみなされ、全体としては二酸化炭素量を増やさないという「カーボンニュートラル」の考えに基づいています。
問9	答え 3 ブラジル	ブラジルは広大な国土を持つため、人口密度は1平方キロメートルあたり約23人と世界平均に比べても低い水準にあります。農業大国として米の自給率は高い一方、気候や栽培条件の影響で小麦の自給率は半分以下に留まっており、不足分をアルゼンチンなどから輸入しています。100人あたりの自動車保有台数が約17.6台という数値は、BRICSの一角として経済発展が進んでいる状況を反映しています。
問10	答え 4 APEC（アジア太平洋経済協力）	オーストラリアはイギリスなど旧宗主国があるヨーロッパとの結びつきが強かったものの、輸出市場としての重要性が高まったアジア諸国との関係を深めるため、アジア太平洋地域の緩やかな経済協力枠組みであるAPECの創設を主導しました。ASEANは東南アジアの10カ国で構成される組織であり、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 2 アマゾン川流域では、高温多雨な気候に適応し、湿気や浸水を避けるための高床式の住居が見られる。	アマゾン川流域などの熱帯地域では、激しい雨による浸水や地表からの湿気を防ぎ、通気性を確保するために床を高くした「高床式住居」が伝統的に作られてきました。なお、ブラジルの内陸に移転した首都はブラジリアであり、ブエノスアイレスはアルゼンチンの首都です。